

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 西田、阿部
 直通：092-643-3597
 内線：3386

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和5年第6週（令和5年2月6日～令和5年2月12日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第6週は、今年初めてのE型肝炎の報告がありました。E型肝炎は、主にE型肝炎ウイルスに汚染された水や食肉（生肉）等の摂取により感染します。潜伏期間は平均6週間で、悪心、食欲不振、腹痛、褐色尿、黄疸等の症状が突然現れます。なお、妊婦が感染すると重症化しやすいため注意が必要です。ワクチンや治療薬はないため、感染予防のためには生肉の喫食はせず、途上国等の汚染地域に旅行する際は、基本的に加熱したもののみを摂取するよう心がけましょう。
- 福岡県感染症情報ホームページ(http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	14	51	179	940
腸管出血性大腸菌感染症	1	2	13	94
E型肝炎	1	1	6	50
レジオネラ症	1	8	13	126
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	8	27	148
急性脳炎	1	8	5	42
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	4	10	84
侵襲性肺炎球菌感染症	2	7	19	166
梅毒	8	74	185	1,113

※新型コロナウイルス感染症の最新の発生状況等は別紙をご覧ください。

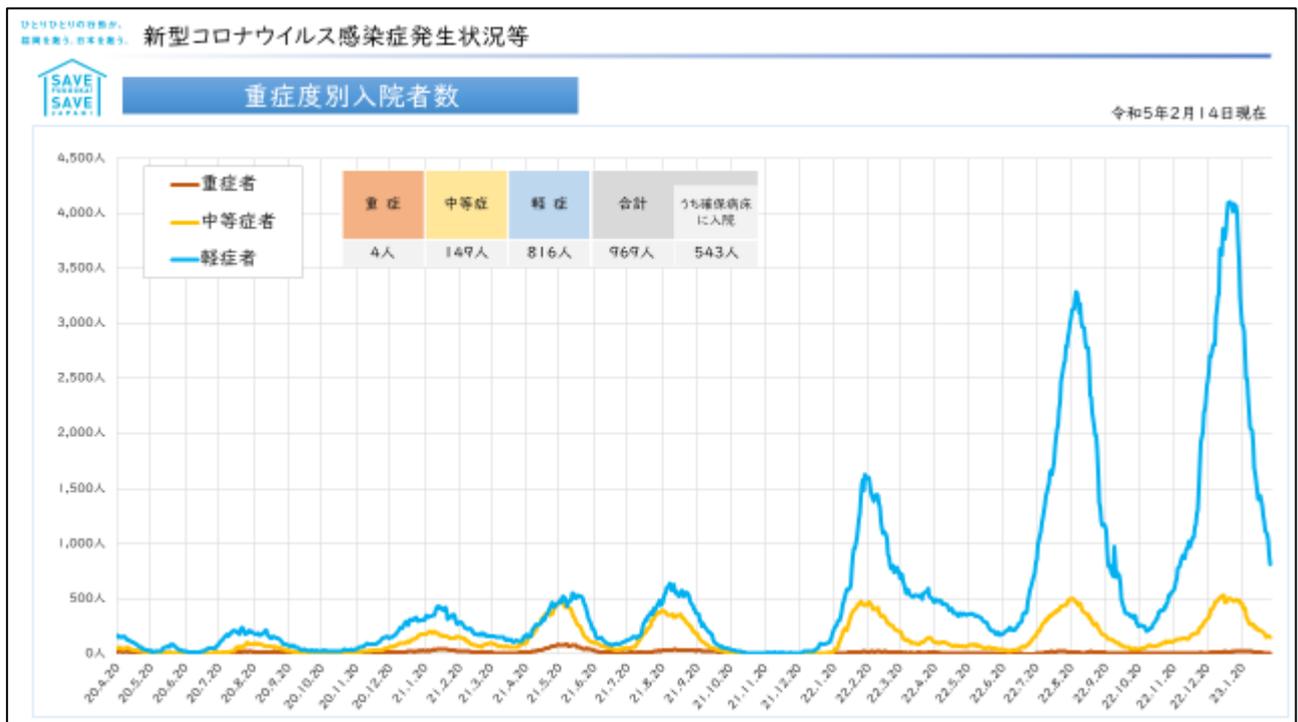
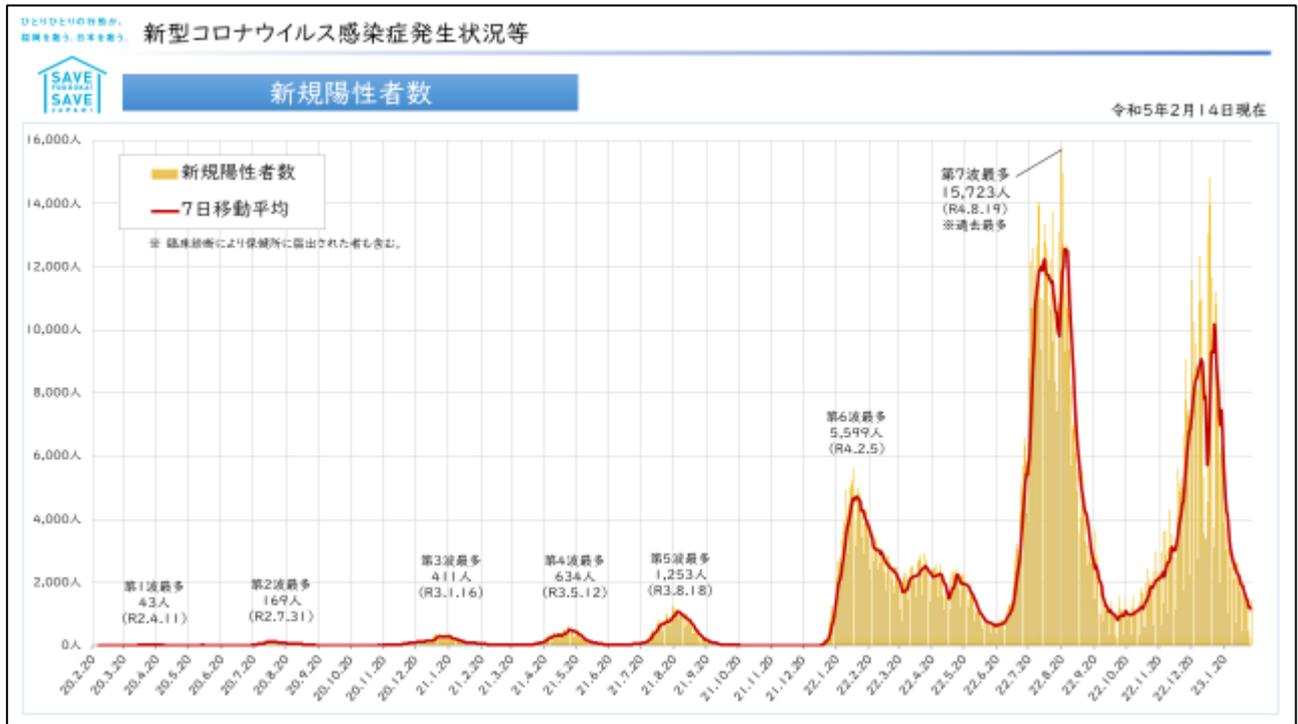
■ 定点把握疾患報告数

■ : 警報レベル

■ : 注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
インフルエンザ（注意報レベル）	4,785	24.17	0.99	62,583	12.66
RSウイルス感染症	47	0.39	0.70	1,020	0.32
咽頭結膜熱	25	0.21	1.14	406	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	103	0.86	0.65	1,384	0.44
感染性胃腸炎	725	6.04	0.94	24,866	7.89
水痘	12	0.10	1.50	213	0.07
手足口病	18	0.15	0.47	293	0.09
伝染性紅斑	0	0.00	0.00	20	0.01
突発性発しん	45	0.38	1.29	697	0.22
ヘルパンギーナ	21	0.18	0.62	156	0.05
流行性耳下腺炎	3	0.03	0.60	96	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	3	0.00
流行性角結膜炎	6	0.23	3.00	144	0.21
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	3	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	12	0.03
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	9	0.02
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	0.00	4	0.01

○県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について



・福岡県では、下記のホームページにて随時、発生状況や感染予防策などの情報提供を行っています。

◇新型コロナウイルス感染症ポータルページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>